

<申請時> 伴走型DXスタート企業創出事業 2025年4月~2026年3月実施予定 (とくしま産業振興機構)

<事業計画申請時>

【課題】

・県内企業の約6割がデジタル化やDX推進に関心や必要性を認識しているものの、資金面、デジタル人材不足、意識醸成等が課題となり、具体的な取組みが進んでいない。

・特に、これまでの慣習や業務手順の見直し等の経営課題、具体的な取組手法、計画策定の手法がわからない等が大きな壁となり、第1歩が踏み込めない。

【目的】

・県内企業のデジタル化・DX推進の第1歩を後押しし、持続的に取組む企業(「DXスタート企業」)を増やす。
・「DXスタート企業」のステップアップを後押しし、DXへの取組を加速する。
・モデルとなる事例を増やし、取組企業の拡大を図る。

【都道府県の施策との連携・親和性】
県の令和7年度当初予算「DXステップアップ推進事業」として、県からも補助を受けて実施する事業であり、県との連携事業も含め、県の施策にも合致している。

☐ 地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック ☒ してください。

【本事業の内容】

伴走型DXスタート企業創出事業 (A事業)

PoCの実施

デジタル導入に意欲的な県内企業に対し、本格的なデジタル化・DX推進の第一歩となる社内の業務改善やシステム整備等の経費の一部を補助し、企業の継続的なデジタル化の取組みを推進する。

<具体的な内容>

・実証事業の実施

<想定される実証例>

・慣習や業務手順の見直しによる既導入システム等の拡充活用による働き方改善
・事業部全体、企業全体のシステム導入に向けた計画策定を前提にした慣習や業務手順の見直し及びシステム環境の整備

コーディネーターによるきめ細やかな伴走支援

ものづくり企業DX加速化事業 (県予算事業)

①セミナー等による意識醸成・人材育成
②コーディネーターによる相談対応、個別支援
③事例等情報発信
★社内デジタル人材育成事業

連携

中小企業基盤整備機構

【支援メニュー】

・原価管理診断
・生産工程スマート化診断
・ハンズオン支援 (専門家派遣)

…etc.

経営課題の表出

専門家による各種経営支援

個別支援

経営課題の表出

専門家による各種経営支援

ステップアップ

次のPoCへの取組

新たな課題の表出

賃上げ応援！生産性向上投資促進事業費補助金事業 (県事業)

本格的なDX推進

厳しい経営環境を克服し、DXによるビジネスモデルの変革を促進するため、徳島県内の中小企業者等が行う、生産工程やサービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資に要する経費の一部を補助する。

当機構が運営事務局業務を受託し、企業の申請から実績報告までを伴走支援

【結果ならびに成果の目標】

○直接的成果目標:

・事業実施企業数 (5社)
・デジタル化・DX推進の継続的取組みの実現 (5社)
・計画策定企業 (1社)

○間接的成果目標:

徳島新未来創生総合計画(R6年度版) 未来技術活用製品等研究開発支援件数 20件

【波及効果の目標】

実証事例の県内企業へ横展開し、県内中小企業等のデジタル化・DX推進を促進することにより、次世代に対応する技術を持つ企業への進化及び新技術・新分野にチャレンジする革新的スタートアップ企業の創出へとつなげ、若者の就職先としての魅力がある企業の増加を後押しする。

【将来の支援目標】

○間接的成果目標:

徳島新未来創生総合計画(R6年度版) 未来技術活用製品等研究開発支援件数
R6年度~R10年度
100件 (累計)